



かもめの会 35周年記念 講演会のお知らせ

テーマ：「子どもの教育と幸福」

— ユニセフのレポートをきっかけとして —

「かもめの会」は国際結婚を考える会 [Association for Multicultural Families\[AMF\]](http://www.amf.world.coocan.jp/) の会員がオランダに渡ってきて発足させた会です。異国で生活するうえでは地域社会の中で知りたい情報が得られないことも少なくありません。国際結婚に伴う日本とオランダの問題や知りたい情報について話し合う一方で、会員家族間の交流もしています。また[\[JIN\]](http://www.jin.or.jp/) [\[櫻\]](http://www.ryo.or.jp/)の両会を支援しています。



数年来、日本の子どもを持つ親の話題に上っているのがユニセフのレポートを根拠とする「オランダの青少年の幸福度世界一」です。

子どもたちの幸福度はとても個人的で主観的なものです。それをユニセフの行っているアンケートで、「世界ランク何番とつけられるものなのか？」ということ、我々「かもめの会」で今年度、何度も会員間で話し合っていました。

今回「かもめの会」発足35周年記念イベントでは、会員以外の体験談やオランダに移住してきた人の話を伺い、ユニセフのアンケートの結果と、実際に日本人の親が経験したオランダの子どもたちを取り巻く環境などを考えてみたいと思います。本当に日本人が認識しているオランダの環境や教育は、子どもたちにとって幸福なものなのか？、それが日本人にとっても当てはまるのか？、もちろん客観的にみて家庭の経済が安定していることや、社会の安全性、両親がいることとか指針になるものはあるでしょうが、それも100%鵜呑みにしてもいいものなのか？

最近のオランダには、家族連れでくる起業家が増えています。その方たちは子どもたちをオランダ人として成長させたいのか、日本語を習わせて、いつでも日本に帰国できるスタンスでいらっしゃるのか？等、最近移住されたご家族ともお話を聞いたり、話し合っていました。その話を踏まえて皆さんとともに、オランダにおける子どもの教育や幸福度を考えてみたいと思います。

日程： 2月10日（日）
12:45 開場 / 13:00 ~ 15:30 講演会 / 16:00 懇談会 / 16:30 閉会

お話くださる方々：

吉見 真紀子 (書籍「世界一幸せな子どもに親がしていること」翻訳者、通訳)
関野 美智子 (かもめの会 会員、会議通訳、法律関係翻訳者)
ストックレー 京子 (翻訳家、日本語・オランダ語講師・子育て経験者)
教育関係者

* ユニセフのレポートは「かもめの会」サイトからもリンクで入手できます。

会場： 囲碁会館 EGCC Schokland 14 1181 HV Amstelveen
入場料： 3ユーロ (当日参加も可能ですが、なるべく下記連絡先までお申し込み下さい。)
アンケートに記入いただいた方には記念品贈呈。
ベビーシッターにつきましてはご相談ください。

連絡先： mailkamome@gmail.com Tel: 06-22960358
かもめの会サイト： <http://www.jadesas.or.jp/kamomenokai/>
AMF サイト： <http://amf.world.coocan.jp/>